

令和 7 年沖縄県赤十字大会 開催

去る 1 月 22 日にアイム・ユニバースでだこホールにて「令和 7 年沖縄県赤十字大会」が開催されました。

同大会には約 350 名が参加し、活動資金のご寄付やボランティア活動で赤十字事業へご協力いただいている 234 名の皆さまが受章されました。



表彰式の様子

表彰のほか、那覇市赤十字奉仕団や青少年赤十字高校協議会、モンゴル国へ国際派遣された支部職員による活動報告や、宮古島市、宜野湾市赤十字奉仕団によるアトラクションがあり、最後はおなじみの「愛の道」で参加者が一体となり閉会しました。



おなじみの「愛の道」

ご参加いただきました皆さま
誠にありがとうございました



沖縄セルラー電話株式会社 様

赤十字寄付金付自動販売機を設置いただきました

このたび、沖縄セルラー電話株式会社様のご協力で、那覇市の沖縄セルラービル内に 14 台の赤十字寄付金付自動販売機を設置いただきました。

沖縄セルラー電話株式会社 取締役執行役員常務で沖縄県赤十字有功会理事の國吉 博樹様は、「被災地支援で赤十字がいち早く活動する姿を見て、その活動を理解することで赤十字への支援を決め、社内での寄付金付自動販売機の設置を進めた。県内でも寄付金付自動販売機が広まって欲しい。」と述べられました。当県支部の上間事務局長は、「今回の温かいご支援にとっても感謝している。赤十字の活動はすべて活動資金の寄付で成り立っているが、寄付金付自動販売機を設置する方にも飲料を購入される方にも赤十字を知っていただき、身近にご支援いただく機会となる。」と感謝の気持ちをお伝えしました。

今回、社員様の福利厚生を主な目的として、ビル内全フロアに寄付金付自動販売機が設置され、収益のすべてを赤十字の活動資金としてご寄付いただいています。

設置する方も、購入する方も、
身近に社会貢献ができる赤十字寄付金付自動販売機
社会貢献事業の一つとして是非ご検討いただき、
お気軽にお問合せ下さい！



令和 6 年沖縄県北部豪雨災害 日本赤十字社沖縄県支部の活動

令和 6 年 11 月 8 日から大雨により、沖縄県北部地域で住宅被害が 100 件以上に上り、被災者が多数発生したほか、土砂崩れや道路の損壊など生活環境面においても様々な被害が起きました。

被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます。



国頭村 発災当初の様子

救援物資の配布

11 月 12 日と 14 日に、国頭村役場からの要請を受け、被災された方々へ配布する救援物資（毛布、タオルケット、日用品などの緊急セット 等）を国頭村役場までお届けいたしました。



沖縄県支部救護倉庫より救援物資を車両へ積み込み
日赤職員が国頭村へ向かいました。



国頭村役場では村職員と共に救援物資を搬入しました。

救援物資配布一覧

毛布	タオルケット	安眠セット	緊急セット	衣類セット	ブルーシート
50	100	24	60	25	24

「令和 6 年沖縄県北部豪雨災害義援金」の受付

義援金受付開始と同時に、日本赤十字社の全国の各県支部においても広く支援を呼びかけています。皆さま方からお寄せいただきました義援金は、被災地の方々の生活を支援するため、沖縄県が設置する義援金配分委員会へ全額をお届けします。（受付は令和 7 年 3 月 31 日まで）

**災害救護活動をはじめ、赤十字の活動はすべて皆様のご支援の賜物です。
いつも赤十字を支えていただき、誠にありがとうございます。
今後とも日本赤十字社沖縄県支部の活動にご協力・ご支援いただきますようお願いいたします。**